

吉小だより

学校通信 第15号
令和3年3月15日

吉浜小学校の目指す子ども像

ふるさとに誇りをもち、ともに学んで未来を拓く吉浜っ子

- ともに学ぼうとする子
- 主体的に活動できる子
- 感謝する心をもつ子

ご協力、ご支援、誠にありがとうございました。

コロナ禍による休校から始まった令和2年度も、まもなく終わりを迎えます。この1年間、保護者の皆様には、大変な状況の中、子どもたちをしっかりと支えていただき、誠にありがとうございました。おかげさまで子どもたちは、大変元気に仲間と支え合いながら無事に学校生活を送ることができました。体力向上のために設置した25分の休み時間には、たくさん子どもたちが外に出て、鬼ごっこやかくれんぼ、ドッジボールやサッカーなどで楽しく遊んでいます。子どもたちに遊びは必須であり、遊びから多くのことを学びます。コロナ禍を吹き飛ばすような、子どもたちのパワー溢れる遊びを見ていると、いつの時代も、どんな状況でも、子どもたちは無邪気でやる気に満ちていると実感します。子どもたちの姿は、周りに勇気と元気を与えてくれます。まさしく希望の光です。私達は、こんなに素敵な子どもたちとともに、一年間過ごせたことを心から感謝し、子どもたちの豊かで幸せな未来のために、今後も更に責任を果たせるよう努めていきたいと思っております。



2年から6年へありがとうウィーク

今年度は、コロナ禍であっても、目指す子ども像を「ふるさとに誇りをもち、ともに学んで未来を拓く吉浜っ子」として、子どもたちの確かな学びと豊かな心の育成に取り組んできました。できないこともありましたが、できることを工夫して実践を重ね、授業で仲間ともに身を乗り出して学び合う姿や、さまざまな行事での行動力や達成感溢れる笑顔から、その成果を感じることができました。学校評価委員の皆様からもお褒めの言葉をいただきました。来年度も、本校の教育活動にご支援、ご協力を、よろしく願いいたします。

さて、いよいよ19日（金）は、卒業証書授与式です。6年生の保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。6年生は、最上級生として吉浜小学校を牽引してきました。8日（月）からの1週間は『ありがとうウィーク』として、在校生から6年生への感謝の気持ちを込めた温かいメッセージが送られました。在校生も心から祝福しています。6年生全員の心を一つにして、すばらしい卒業式にしていきます。

6年生奉仕作業

3月2日（火）

6年生が、6年間お世話になった小学校への感謝の気持ちを込めて、奉仕作業を行いました。全ての教室の配膳台・体育館・特別教室・6年生各教室・資料室・玄関の清掃を、2時間かけて行いました。風の強い冷たい日でしたが、皆で協力して、黙々と真剣に取り組みすばらしかったです。吉浜小学校を愛する気持ち、学校への感謝の気持ちが伝わってきました。



学校中がきれいになりました。6年生の皆さん、ありがとうございました。

芽立ちの式

3月11日(木)

6年生は、いこいの森の芽立ちの塔に、22歳の自分に向けた手紙を納入する式を行いました。10年後、この手紙を読んだとき、きっと大きく成長した自分に気付き、周りの方々への感謝の気持ちを実感することでしょう。その思いを、この場所でこの仲間とともに感じ取ってほしいと思います。6年生代表、1組の眞鍋大地さんの言葉を紹介します。

6年生代表 芽立ちの言葉

楽しかった小学校生活も残りわずかとなりました。6年前、希望と勇気をもって入学したあの日から、気づけばもう、卒業式を迎えます。

この吉浜小学校の6年間で、ぼくたちはすばらしい先生方と出会い、大きく成長することができました。また、地域の方々に見まもられ、この吉浜地区のために何かできることをしたい、と思うようになりました。

最終学年である今年は、『チームカラーズ 僕らが描いた未来地図』という学年目標をかかげ、いろいろなことに挑戦しました。

一人一人の努力が集まり、目標を達成してきたことを思い出すと、その一瞬一瞬がまぶしく輝くように感じます。まさに『光のチームカラーズ』です。ぼくはこのかけがえのない仲間を心から誇りに思います。みんなと一緒に成長できたことが本当にうれしいです。

いよいよ、4月から、ぼくたち131人は中学生になります。小学校生活最後の年は、新型コロナウイルスに大きく影響を受けました。これまでだれも経験しなかった事態で、戸惑うこともたくさんありました。

でも、そんな中でもぼくたちは、自分たちにできることを精一杯考えてがんばってきました。ですから、今感じるこの小さな寂しさやほんの少しの不安な気持ちは、これから始まる中学校生活の大きな楽しみへと変えていけると 생각합니다。

今から、10年後の自分に書いた手紙を芽立ちの塔に納入します。この先、それぞれ違う道を歩んだとしても、22歳になったとき、またこの吉浜小学校で元気に再会し、お互いかけがえのない仲間として思いっきり笑い合う日を心から楽しみにしています。

令和3年3月11日 6年生代表 眞鍋 大地



芽立ちの言葉

年度末の学校生活から

学びをともにしてきた仲間との一場面です。またいつか一緒に学び合いましょう。



最後のクラブ活動 「折り紙」クラブ



「百人一首」クラブ



「将棋」クラブ



市顕彰児童表彰の3名の皆さん



成長した1年生 「命の授業」



1年生と6年生 最後のペア活動

